



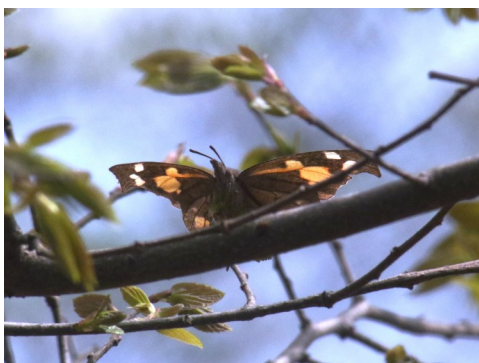
愛川ふれあいの村 今月の風景

2025年4月 自然のたより

愛川ふれあいの村を春に訪れたのは数十年ぶりです。今朝、村内を歩いていると、何本もの桜の木が、ステキな花をたくさん咲かせていました。春は新たな一步を踏み出す季節でもあり、私も4月に愛川ふれあいの村に赴任してまいりました。「これから、よろしくね」と施設に告げながら、ピンク色に染まったグラウンド周りの大きな桜の木たちの横を上がってくると、桜たちが歓迎してくれているように感じます。新しい世界に飛び込んだすべての人たちが、そんな春の気分を感じられることを願っています。（岡本）



オオシマザクラ



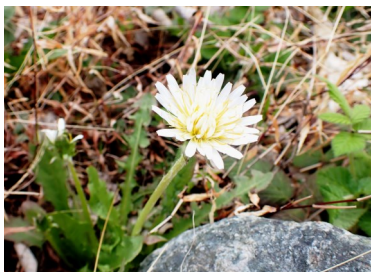
テングチョウ



ノスリ



カントウタンポポ



シロバナタンポポ



カタクリ



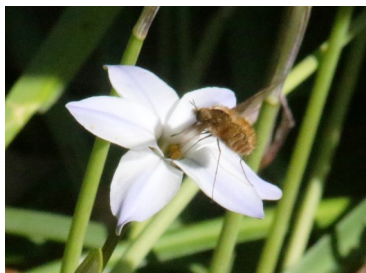
バッコヤナギ



初確認のトラフシジミ



ベニシジミ



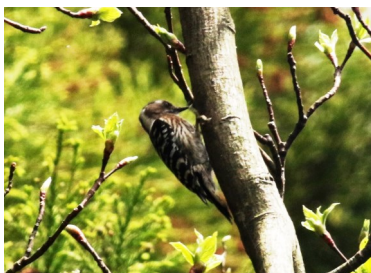
ヒロウドツリアブ吸蜜



ヒロウドツリアブ産卵



メジロ



コゲラ



ヤマガラ

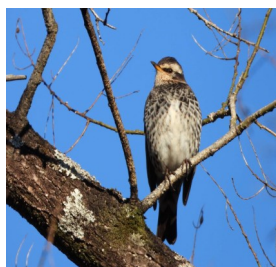


ツミ

トピックス ★ツグミ旅立ちの日★

6月末頃にシベリア方面に旅立つツグミたちがこの時期になると、どういう訳かふれあいの村のグラウンドに集合します。今朝も50羽ほどのツグミがあちらこちらで食事をしたり、走り回っています。今のところ一羽一羽が勝手に行動をとっています。これが旅立ちの日が近づくとつれて、まるでミーティングをしているかのようにほぼ同じ場所に集まり始めます。中には喧嘩を始める鳥もありますが、だいたい真面目に会議を開いているように見えます。きっと、出発日や故郷に帰るコースを決めているのでしょうか？そして、あんなにいたツグミがある朝突然に姿を消します。ツグミがいる時はクィクィやキィキィと二声の鳴き声がよく聞こえます。それがある日突然、ぱったりと聞こえなくなります。北国へ帰ったのだから声が聞こえなくて当然ですが。まるで急に口をつぐんだように聞こえなくなります。それで、口をつぐむので「ツグミ」と名付けられたという説があります。

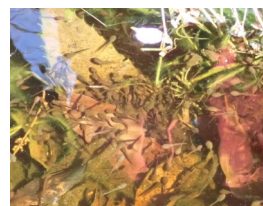
11月には冬を越すために再びふれあいの村にやって来るツグミですが、今回の渡りは2カ月も遅れました。冬告げ鳥とも言われるツグミが来なくなってしまうたら、日本の冬は無くなってしまうように思います。鳥たちが毎年同じようにやって来る環境こそが私たち人にも必要な環境ではないでしょうか。間もなく夏鳥たちがやって来ます。（高梨）



生き物 ★オタマジャクシ★

この時期に池や川で見られるオタマジャクシ。ふれあいの村にある、小さな池でも見る事ができます。ふれあいの村には「アズマヒキガエル」「ヤマアカガエル」この2種が生息しています。この写真は、おそらくアズマヒキガエルのオタマジャクシだと思います。アズマヒキガエルのメスは、一度に約2000～15000の卵を産みます。ヒキガエルの卵嚢(らんのおう)は細長く、筒状の寒天質の袋でその中にこんなに多くの卵が入っています。3月に卵が見られ、4月の中旬にはオタマジャクシが姿を見せてくれます。

田んぼなどには、なじみのある「アマガエル」のオタマジャクシが生息しています。成長したらどのカエルになるのかを考えるのも、春の楽しみの1つだと思っています。（小熊）

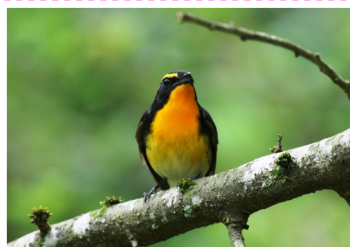


旬 ★わらび★

春になると、山で採れるわらび。昨今では、山菜のわらびよりもわらび餅の方がメジャーな食べ物となっています。両者は形が全く違いますが、わらび餅は山菜のわらびからできています。

わらびの根にはでんぷんが含まれ、それを乾燥させて作ったわらび粉を使ってわらび餅は作られます。根に含まれるでんぷん量は極わずかなため、現在ではさつまいもやくず粉を使うことが多いです。

みなさんは、山菜のわらびを食べたことがありますか？重曹を使って煮込み、8時間程置くというように手間はかかりますが、ほのかに苦くて美味しいです。この春はぜひご賞味ください。（石川）



ふれあいの村では、五月四日の観察会のテーマを「夏鳥に会おう」にしました。最近減少傾向のツバメが軒下に巣を作ったこともありました。害虫を食べてくれるツバメたちの巣作りがでさるように泥の船を用意したいと思っています。人も鳥もお互いに支え合い助け合いたいと思っています。（吉田）

五月になると、キビタキやサンコウチョウ、オオルリなどの夏鳥が渡ってきます。日本の三鳴鳥といえば、ウグイス、コマドリ、オオルリですが、キビタキやサンコウチョウも一度聞いたら忘れられない鳴き声に感動します。愛鳥週間は、五月十日から五月十六日までの一週間です。この時期に自然の中で野鳥保護思想の普及、および野鳥を取り巻く様々な環境保護や人との触れ合いを大切にしています。忙しい日々ですが、目をつぶって耳をすまし、野鳥たちのさえずりを聞いてみましょう。爽やかな風と共に聞こえる鳴き声と、出会った時の姿の美しさに心安らぎます。

愛鳥週間に思う

来月の見どころ